
IS <インフィニット・ストラトス> 天空への翼

空

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

IS←インフィニット・ストラatos→天空への翼

【Zコード】

N7704R

【作者名】

空

【あらすじ】

IS学園に転校生！？

一夏と篠の幼馴染がやつてきた！

いろいろやらかしてくれますww

まさかのハーレム落ち？

#わがキャラ崩壊WW(前書き)

今までで一番長くなつたWW
IS最高!!

『なう、なう』

ちわっす！僕の名前は蒼羽桜空あおはなくじゅうだよ！

今ね～なんとEHS学園に行ってるんだ～。え？ビリしてって、そり

や～転校するからっしょww

それぐらい自分で考えなよ～・・・まあいいとして今迷ってるんだよね現在進行形でww

やつちやつた～みたいな？ともあれ、約束の時間だからそろそろ来る筈なんだけどな～

「すまない、待たせたか？」

噂うわさをすればなんとやらだっけ？來た來た
いや～寂さびしかつたww

『なう、全然まつてないよ～？千冬姉？』

「お前つて奴は！本当に可愛いなつつ！」

びっくりした？まさかあの織斑千冬がこんなにデレるとか思わなかつたでしょ？

ふふふ、これは僕だけの特権！名づけて「姉デフォルト発生！～！」

・・・・ネーミングセンスなさすぎるね～ww

『千冬姉～早く行こうよ～』

「す、済まない。お前を見ると何故か抱きしめたくなるのだ」

なんて母性本能vvまあ？僕としては嬉しい限りなんだけど、
はつはつは羨ましいだろ？

なんというキャラ崩壊vvま、いつか
で校舎に向かってま～す

『で？で？一夏はじうなつてんの？』

「あいつか？昨日転入したんだがあの阿呆はまつたぐ・・・」

『あはは、一夏らしいね～』

詳しく述べを聞くと自己紹介からへビつたとかvv
ウケる～、ウケないけどvv

『やついえば僕って千冬姉のクラス？』

「ああ、そうだ。いくら親しくとも、ビジネスいくからな。」

『わ～お。お手柔らかに』

あれか、出席簿とかで殴られたりするのかな？

それはそれで楽しいけどvv

一夏とか既にやられてそうだな～

～教室の外～

え？いきなり飛び過ぎ～？仮にしない気にしない
そんなに気にしてると禿げるよvv

「よし、桜空。私が呼んだら入つてこい」

「あいよ」

「はい」と答える。蒼羽

・・・・・はい

まさかの姉呼び却下？マジか～
まあ？僕は？別にいいけど？

キヤー

わお！人気あるね～千冬姉。まあ見た目最高だし？中身知つたらショク受けるだろうな～ｗｗ

「静かにしろ。今日は新しい転校生が来る。おい、入つて來い」

おお！ピタッと静かになつたww
凄いな～てか静かになりすぎww

シユツ

『初めまして。今日から一緒に勉強をせてもらいます、蒼羽桜空で

す

۱۱۱

わお！ これまたビックリしたあ～

てか、皆カツ「ハイ」でいうナビ僕は別にカツ「よくない」と思つる
だけど

主は何かと鈍感で気付いていません。（自分の容姿の良さとかに）

「静かにじる。さて本来なりませ」で授業を始めるのだが

いや、始めるよ　ｗｗ
てか何するんだるう？

あ、一夏と篠見つけ、てか顔が凄い事になつてる　ｗｗ

「残り30分は質問タイムにしてやるわ」

「　　「　　「　　「　　「キヤー————」　　「　　「　　「

「よし、一人ずつ聞いていけ、最高10人までだ」

「　　「　　「　　「　　「　　」　　「　　「　　「

す「ぐない？クラスの全員が手を擧げるとか　ｗｗ
ハンパないよ」コレ　ｗｗ

「性別は？」

『見ての通り女』

「身長と体重あとスリーサイズは？」

『142・8、30前半位？、上から・・・つて何言わせたんの　ｗ

ｗ』

「小つやー・軽すぎーー！」

「ちつ、惜しかったのこ

「えーよ！何舌打ちしてんの！？
どうなつてんのこのクラスは！-

「好きな人は？」

『いないよ、だから絶賛フリー』

「嘘だ～ 可愛いのに！」

「いい」と聞いた！-！

「何が！？だからどうしたのこのクラス！-
さつきからおかしいよ

「好きなものと嫌いなものは？」

『好きなのはお菓子とか甘いもの、嫌いなのは苦いもの・野菜類全般』

「可愛い！-！」

「よし、餌付けをするか

「だから最後の人どうしたの！？
さつきから物騒な事しか言つてないよ！-

「よし、そろそろ最後にしろ」

「はい！専用機は？」

『持つてるよ?』

駄目だこのクラスww

根にかぶ腐にてよいためかす

『なまけ、なまけ』

「可憐」

だから落ち着けってww
さつきから本当にヤバイぞ

「はい、授業はこれで終了です。歸れと畠中さん、おつかれさまでした。

おお、山田先生初めて喋った！！
影薄すぎ〜〜

『一夏、籌久しぶり』

「 桜空 ！ ！ ！」

パン

なんで！？なんで竹刀で叩かれたの！？

感動の再会が出来しだよーーー！

『い、いたいー』

「桜空ーお前 一体何処に行つてたんだーーー！」

『ちよ、籌～。揺りわなーでー』

「早く答へるーーー。」

『世界一周してましたww』

「・・・」の大馬鹿者めーーー！」

パーーーン

とこつわけで学園において一日田は幼馴染の一本で氣絶とこつじとこ

なりました。

どうしてこうなつたww

じゃあ、ひとまずおやすみなさい

(ーー) v N N N

僕の説明だよーーちやんと見てね? (前書き)

軽く主人公設定

名前変更しました・・・

僕の説明だよ…ちやんと見てね?

名前は?

僕は蒼羽桜空あおはねうらら。良い名前でしょ?ていつか、どちら様つすか?え?
天の声?ま、いいや

性別は?

女。え?男に見える?あなたはもしかしてコッチの方ですか?うつ
わ、ちゃんとした趣味を持つて恋人を作つてくださいね。え?恋人
いるの!…嘘うそでしょ。なんという詐欺さうき

身長は?

142・8。・・・低くて悪かったね!…いいもん、これから成
長期に入るんだから気にしないし?むしろ低くて良かつたよ!頭と
か撫でて貰えるし抱きつけるし・・・自分で言つて悲しくなつて
きた・・・はい!次、次。

体重は?

確か30前半位だった気がする。最近計つてないからな~ちょっと
痩せたし。

訓練が辛かつたんだよ、はい、嘘うそだけど。

スリーサイズをどうぞ！

残念ながら計つてないんだよね～。水着買いつときまで待つて？まあ言わないけどねww
てか、なんで残念がつてるんすか。

好きな物は？

お菓子とか甘いもの！いいよね～幸せになれる感じがするよね。え
？しない？おつかしいな～、あダジャレじゃないからね。

嫌いな物は？

野菜類全般とか苦いもの。・・・あよつと！丸つきり子供つて何で
すか！？え、そんな所が可愛い？あなたに言われても全然嬉しくな
いんですけどww

性格は？

ん～自分では分かんないけど、よく皆から甘えん坊とかビビリとか
か泣き虫って言われてるよ？そんなにビビリかな僕？

口癖とかはある？

よく『な～う、な～う』って言つよ。僕は猫が好きだからね。犬も

好きだよ～あとこのせいがよく猫っぽこって言われてるんだ～

好きな人は？

いる訳ないじゃん。だから此処にきてパートナーを探してる・・・
つてのは嘘だけどね。まあ、彼氏なんていらないしねww
第一作つたらドイツのあの人怒るしww

専用機は？

もちひん持つてるよ？持つてなかつたら学園に来ないでしょ普通。
まったく救いよつの無い馬鹿だねww

専用機の説明をどうぞ…！

えつと僕のは・・・え？駄目？あつそつ。
と、いう訳で（このかわからない）読者の皆さん…・・・ネタバレは
Gなどの事なので後のお楽しみにでもおこておこて下さい…！
それじゃあ、さよならww

番外

備考

髪は黒

瞳は黒と蒼のオッズアイ

髪の長さは肩より少し長い程度

そちらの人よりカツコイイが性格がアレなのでよく可愛いといわれる

一人称は僕

なぜか指定の制服にフードがついている

束と千冬を姉としてみている

僕の説明だよーーひやん見てね？（後書き）

今とのところの位

屋上つていいよね？（前書き）

春休み突入！！

イヤツホオオオオオオオオオオイイイイイイ！…！…！

「上りでこなむ？」

「蒼羽ーー起きんかーー！」

パ————ン

『うーかーう

痛い・・・ってか何か忘れてるような・・・

・・・あ

あああああああああああああああああああ

やつばー授業
・・・か、いつか

『あはよー、せこまかーー。』

「あははつて何だ？」

『気にしないで一夏。噉んだだけだから』

「おお、やつか

てかせ、一夏と千冬姉以外の皆が鼻からロマンンが出てるんださー?
これ何で力オスww

「もういい、授業をつづける。三田君、続けてくれ」

「はい、えっと、皆さんも知っている通りEISの正式名称はインフレッシュストラトス。日本で開発されたマルチフォームスーツです。

（長いので省略ww）

では、ここまで質問のある人～？」

簡単すぎない？

あつ、でも一人だけ馬鹿が居たww

「織斑君。何がありますか？」

ほらきたww

「ああつ～えっと」

「質問があつたら聞いて下さいね。何せ私は先生ですから」

「先生」

「はい、織斑君」

くるな～これはww

はい、一夏の衝撃の一言まで
3、2、1、どうぞ

「全部解りません（泣」

あつせつせつはwww

やばこ一夏最高だ！！

あつ、千冬姉が近づいてきた

「織斑。入学前の参考書は読んだか？」

「間違つて捨てました」

パ————ン

「ぬああ」

「後で再発行してやるから一週間以内に覚えろ。いこな

「こや、一週間での厚さはあひつと・・・」

「やれと囁つていろ

「ぐつ・・・・はこ、せつまわ」

何このコントwwwすつじぐべ面白こwww
ヤベコこれが毎日見れるとか楽しそう

パ————ン

「お前も話を聞け」

『はい、すみません・・・』

出席簿アツタクキタwww「これで起しあれたとかwww
僕の頭凹んでないかな？」

・
・
・
・
・

ぬあ～授業終わつた～最高…！

「ちよつと、お一人ともよろしくて」

『こやつ…』「ああ？」

おつじびつくりして猫語がwww
てかどちら様すか？

「まあ、なんですか？そのお返事（可愛いですけれど…）」

いやいやいや、貴女が話しつけてくるからでして
か顔が少し赤いけど風邪かな？

「（お前、鈍感だな）」

『（いやいや何が？一夏の方が鈍感じゃない？）』

「（お前が一番馬鹿だよな）」

『（一夏の方が馬鹿でしょ）』

「（いや、そういう意味じゃなくてな）」

「ちよつと、聞いていますの？」

「お、忘れてた！！」

てか、どっかで見た事あるような顔だな

「悪いな、俺君が誰だか知らないし」

「私を知らない！？」セシリア・オルコットを？

あっ！思い出した！！

セシリア・オルコットって確か

『僕は知ってるよ？』

「あら、本当ですか？なら私の事を聞いてみて下せこまセ」

『イギリスの代表候補生で入試主席でしょ？あと・・・』

「あと何ですか？」

『とつつても美人で可愛い！？』

「「なつつつ！？」」

『ん？どうしたの？って、第1...？』

「ちよつと来てくれ」

『んなう。ちよ、ま、待つてよ～』

えっと、何故僕は筈に引っ張られているんでしょうか?
謎過ぎて逆にびっくりするわwww

- 篈 side -

私の幼馴染はいろいろと鈍感だ
久しぶりに会ったのに、今だつて

『とつつでも美人で可愛い！！』

何て言つてゐる。そろそろ私の気持ちに気付いてくれたつて良いと思つ

確かに私も女で桜空も女だ。しかしこの気持ちに性別なんて関係ない。だから今からハツキリ言おうと思つ。多分だかセシリリア・オルコットも同じ思いだと思つし、後半冬さんだつて見ていたら直ぐ分かつた

そうとなれば行動に移すのみ

「ちよつと来てくれ」

桜空が騒いでいるがそんなのお構い無しに私は屋上に行く
今、二入きりになれる場所はそこしか無いからだ

『どうしたの筈？何があつた？』

やはり気付いていない。しかしもう私は決めたのだ
信念は貫き通してみせる！！

「・・・・・ 桜空」

『なう、なに？』

「私は・・・・・」

『うん、籌は？』

ふ〜、落ち着くんだ
私
いける。今ならいけるで

「桜空の事が好きだ」

二 二 二 二 二

うわあああ／＼＼

『ん？ 僕も簫の事好きだよ？』

「本当か！？」

『うん。だつて幼馴染だし友達でしょ？』

『あ、筈！予鈴が鳴つたよ……早く戻らないと……。』

まあ・・・

今は幼馴染でもかまわない
だがいつかは恋人になつてみせる！－！

- 築 side out -

圖上に何が書いてあるか？（後書き）

改変――

門をあけたのはいつ頃からですか？

生徒会棟といつてフランクが建つて……（前書き）

文と文の間を一行空けてみました
おかしかつたら言つてください――！

生徒会長と会つてフラグが建つて・・・

「やつはつはー！学園生活一日目突入！！

おおー全部漢字になつたーはんぱないツスwww

え、部屋は何処つて？それが部屋の準備忘れてたみたいで今はなん
と！！！

一夏と篠の部屋にお邪魔しますwww

『一夏～？篠～？』飯食べに行こ～』

現在進行形でお腹が空いてます

なのに一人は寝てるんだよ？

酷い、酷すぎるwww

え？時間？えつと・・・時間は

さすが僕www早く起きすぎwww

仕方が無いな～散歩にでも行つてこよ

- 寮の外 -

いや～空気が綺麗で気持ち良いな～

といつか・・・広い！！

どんだけ金掛けてんの！？

「へ～君が噂の転入生？」

『いやうー！ー』

でい y j c g b d f u t g j f v e w h d h d w : i e w h p s

・・・・・・・・・・・

すみません・・・取り乱しましたww

てか誰！？

「うつ、泣きたう・・・

「あ～～めんね？びっくりさせちやつた？」

『・・・わふ（泣』

「よしよし。泣かない、泣かない」 なでなで

『な～う（喜』

びっくりした～、といつぱりこの人・・・綺麗だな～～

誰だろ？

「私はこのH.S学園の生徒会長、更識楯無よ」

『生徒会長？』

「やつよ。学園最強なの、凄いでしょ？」

『凄いッス！～カツコイイ！～』 キラキラキラ（ ）

「・・・ああ～もう～～ ギュッ

『んーいやー！？』

「可愛すぎるでしょーーーもつ犯罪レベルよーーー！」

「（）の子絶対私のモノにするしかないーーー（）」

無い無い無いww

僕程度が可愛かったら人類全員が可愛いよww

てか生徒会長・・・生徒会長ーーー？

あと、目が怖いツス

拝啓、第へ

僕は大変凄い人と会つてしましましたww

生徒会棟といつてフランクが建つて……（後書き）

短すぎww

代表決定戦！？・・・最悪だぁ～（前書き）

修学旅行から帰つてきました！！
沖縄に行って日焼けが凄い・・・
真っ黒だＺＥ

代表決定戦！？・・・最悪だあ～

” それじゃあ、また会いましょう”

・・・何だつたんだろ？・よくわかんないや・・・
あつ、もうこんな時間

” ぐ～”

『お腹空いたあ～

早く部屋に帰る・・・
ドアを開けるとそこには・・・何故か簫が木刀を持って立つていました
・・・なぜに！？

「桜空・・・こっちに来い」

いやいやいや、ここでそっちに行く人はいないっしょ！？
え～・・・そだ！！一夏は・・・

(スマン、俺はまだ死にたくない)

(あ～、その気持ち分かるけど分かりたくないわ～)

(骨は拾つてやる)

(・・・死ね)

ここまで0・8秒。アイコンタクトでここまでとは・・・さすが本当の主人k・・あつ禁止用語?「めんなさい

『筹、とりあえず』

「とりあえず?」

『あ～失礼しましたあ～！～！～！』

「桜空ああああああああああ～！」

『どうしてこうなったあ～！～！～！』

”ガシッ”

五分も経たない内に捕まりました・・・
筹、今なら千冬姉に勝てる気がする・・・

「・・・朝どこに行つていた?」

『朝?・・・散歩してただけだけ?』

「・・・誰と?」

『いや一人・・・(あれ?生徒会長入れたら一人?)』

「・・・だれだ!?誰と一緒にいた!?」

『あ〜・・・生徒会長と・・』

「一つだけ聞こう」

『 篠から黒いオーラが見える!!』

・・危険な気がする、てか危険だ!!

「・・・顔は赤く無かつたか?」

『 そういえば、別れる時に赤かつたよつ「本当か!?!?」・・・

うん』

「(またフラグを建てたなつつつつ!−−−)」

そういうえば風邪でもひいてたのかな?
何か篠が頭を抱えてるけど何かあつたの・・・
まあ、いいや。お腹すいたし早く行こ・・・

『 節～早く食堂行こ～』

「 ・・・ は ・・・ 今 行く

あつ、一夏忘れてきたww
まいいやww

- 食堂 -

『 もふもふもふ・・・・・つまつつ・・・・・』

何か皆が僕を見てるんだけど・・・
不思議だな～

その頃他の生徒

(ちよつちよつーーー何あの萌えのかたまりーー?)

(まやか、学園にこんな癒しがあるなんてーーー)

(お母さんーーー私を女の方に生んでくれてありがとうーーー)

(・・・ グハツーーー)

(うおーーー回十よーーまだ逝くんじやないいいいいいいい

い！！）

『『いじめ』をました

そつじえば昔は『』飯全然食べなかつたんだよね
三日間に一回食べればいいかな？見たいな感じでww

そしたら幼馴染の鈴ちゃんに怒られて・・

よく『』飯を食べさせられて今じや一日一回は絶対に食べるようにな
りましたww

ああ～懐かしいな～

- 教室 -

あつ、何か一夏が絡まれてるwwざまあww

キーンゴーンカーンゴーン

「さてこれから再来週に行われるクラス対抗戦に出る代表者を決め
る」

へえ～代表者ねえ～。まあ、どうせ一夏つしょ
僕には関係ないもんねえ～、ラツキ

「ちなみに選ばれた奴は一年間変更ないからそのつもりで」

「うお～、それはつらい

自分だつたら絶対やらないwww

「はいっ。織斑君を推薦しますー！」

「私もそれが良いと思こますー」

「おっ、やつぱり一夏か～

これで決まれば終わりっしょ

「では候補者は織斑一夏・・・他にはないか？自薦他薦は問わな
いぞ」

「お、俺！？」

「織斑。席に着け、邪魔だ。さて他にはないのか？いないなら無
投票当選だぞ」

「もう、それで良こと思こますー！
はやく終わらせよ！」

「ちよ、ちよと待つた! 僕はそんなのやらな『自薦他薦は問わない』と書つた……」

「他薦されたものに拒否権などない。選ばれた以上は覚悟をしろ」

「うう……なら俺は蒼羽桜空を推薦します……」

「……つは!?

『ちよ、一夏! 何書つてんの!?

「なら織斑と蒼羽で決定で良いか?」

『こやいやこや、自分は「待つてください! 納得がいませんわ」・
・・おにおにおこ・・』

セリフがぶせんなつてww

・・なんか一夏と書こ合つてゐるww

・・・・・

『あのやー、一々日本を馬鹿にするのやめない?』

「「え?」」

『第一、日本はHJを作つた篠ノ之博士が生まれたと同じだし、日本を馬鹿にする事は博士を馬鹿にしてるつて事つしょ』

「こつこえ、セツヒツの意味で言つた訳でまつりーー。」

「お、おこ。桜空どうした?」

止めなこでよ一夏

あのね、僕

『束姉を馬鹿にするのは許せないな～』

「（桜空キレてるーーー）（」

とにかく一回〇 H A Z A S H しないことね
だからや、I J I J H

『「決闘だーーですわよー。』』

「よし、ならまづは織斑とオルコットお前らだ。その後買つた奴が
蒼羽と戦う。これで良いな

『「はーーー。』』

束姉を馬鹿にした事を後悔せたあげないとな
れて、EHSの調整しなきゃ

このこととオワタ・・・・アッ-----（前書き）

・・・・・あれ？

夏休みは何処へ・・・・？

久しぶりに投稿（登校）したＺＥ　！！

一つの意味で（シクシクシク

「これこれオワタ・・・・・アッ-----」

・・・・・せばいな

決闘が今更ながらめんどくさくなつちやたww
まあやつてしまつたものは仕方が無い・・・
ISの調整をしないと・・・うう・・・

んつと、此処で僕のISの説明をしようか・・・
めちゃくちゃ簡単に説明するからね

・とつあえず専用機が4つある

まあ、こんな感じかな?え、性能?

あつはつは、まあそれは篠や一夏が踊るときによると細かい事でありますね・・・多
分ww

さてと、そりそろ起動させないと怒るからやつとこなきや・・・
はあ・・・

『IS《夜空》起動』

『IS《蒼空》起動』

『IS《西空》起動』

『IS《星空》起動』

ばば～ん！～！なんどそこには全裸の美女が～～～！

oh . . . Yes ! ! !

．．．え？

よしよしよし、ちょっと待とうか・・・
おつかしいな、幻覚が・・・

「「桜空様お久しぶりです」」

「何、二人共畏まつてんだ？」

「仕方が無いよ、二人だし」

うん・・・あのね、なんというか・・・その・・・
色々とダメなところが見えちゃつてます!!!

最初の一人とか膝を付いてるせいでバキューーンな所が見えてるよ
おおおおおお!!!
もしこんな所を一夏にでも見られたら・・・

一夏が見る

180度リターン

部屋に戻る

￥（^ ^）／ オワタ

・・・・・あ、死亡フラグが建つたww
・・やばい、今日が命日とか笑えないよおおおおー?!

とつあえず服を着た「おーい、桜空ー?ちょっと良いかー?
うわああー!」

『良くない良くない良くない!ー!ー!待つて!ー!後288時間待つて
!ー!』

「なげえよー!ー!2日も待てないからなー?ー?」

『じゃあ5分で良いからちよつとタイムー!ー!』

タイミング良くさーーー!の野郎ー!ー!

『とつあえず四人とも服を着て!ー!ー!』

「「了解しました」」

「別に、裸でも『良くない!ー!ー!』・・はあ、仕方ねえな」

「ふふ・・・桜空様は心の中では喜んで『ない!』早く着替えて!
ー・・・ぐすぐす」

よし、着せれた！！ふう疲れた・・・
うう・・何で僕がこんな目に・・・

「お~い、入る~」

『ムニ』、『ムニ』

あつ、言い忘れてたけど今日から一人部屋に引っ越しました
だから一夏は入るのに挨拶をしたんだよ、分かつた？

「さつきは何をして・・・・・は?」

『んじゃへビつかした?』

「いやいやいや、この人達誰だよ！？」

『いやいやいや、僕の家族兼姉兼エリに決まってるよ。』

！休題閑話

といつてもたつた数分だけね　ｗｗ

とりあえず一夏に説明（紹介）をしないと・・

『・・・まず』の人は『夜空』名前は夜^よ』

「初めてまして、夜と申します」

夜は黒髪美人で4人の中では次女ポジション
礼儀正しく大和撫子タイプで一番のしつかり者
戦闘では近距離タイプで速さではHSの中では一番
待機状態はリストバンド

『んで、 じつちが《蒼空》名前は蒼^{アカネ}』

「よろしくお願ひします」

アオは凄く綺麗な蒼色の髪で三女ポジション
真面目な優等生タイプで皆に優しい
戦闘では中距離タイプで防御では勝てる工兵は
待機状態は指輪

『その後のショートカットが《茜空》名前は茜^{アカネ}』

「よろしく頼むぜーーー！」

茜は言つた通り茜色のショートカットで末っ子ポジション
男勝りでまさに姉御タイプでよく助けてくれる
戦闘では遠距離タイプで攻撃力は工兵の中では3位以内
待機状態はネックレス

『最後が《星空》名前は星^{セイ}』

「よろしくお願ひします。織斑様」

星は金髪に近い黄色のセミロングで長女タイプ
皆のお母さんタイプでクールビューティー。皆を引っ張ってくれる
戦闘では全距離タイプで全てのステータスでは世界一

待機状態はブレスレット

『ま、こんな感じかな?』

「お前IS4つも持つてるのかよ・・・」

まあエヒツヒヒヒよりも家族だけね
そういうえば最近お姉ちゃんに会つてないな~

『まあ、とりあえず僕がセシリア・オルコ芝に勝つのは100%
つてことで一夏頑張つて!』

「その事なんだけどよ・・・」

『ん?』

なーっはははーーーこれで僕は幸せに休めるーーー!

「俺にISの事を教えてくれーーー!」

『無理、却下、残念www』

誰がそんな面倒くさい事をしなきゃならないの?
僕は本音ちゃんと一緒に遊ぶんだもんね~

「ナゾを何とか…！」

『MU RI』

「頼む…何でもするから…！」

『残念、一夏あきらめて ノノ』

てゆうか、千冬姉にでも教えてもらひえば…。
無理だな、うん。まだ死にたくない

『あと4人の事は黙つていてね』

「…じゃあ黙つとくから教えてくれ。じゃないとバツす」

んな！なんて卑怯な…！

ふつ、ならば仕方があるまい…。

『じゃあ簞にでも頼んどくから』

「おー…いや、まあいいが。仕方が無い

なう、なう…

いやつほつー最 高！！

あと4人は待機状態にもどつてます。ww
超空氣ww・・・・ごめんなさい

あ～あ、鈴ひせん♪
いたいな～

このことひとオワタ・・・・・アッ-----（後書き）

短いけど氣にしない・・・・

あと体育祭の練習が辛い・・・

ウチの色だけ朝練とかマジ鬼畜ww

あと次からあとがきコーナーをしようと思つ・・・
まあ無理だけど・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7704r/>

IS <インフィニット・ストラatos>天空への翼

2011年10月7日00時31分発行